

## 資産運用の読み物

## 経済・投資のあんちよこ



## VOL.15

## 米国の政策金利が上がったらどうなるの？

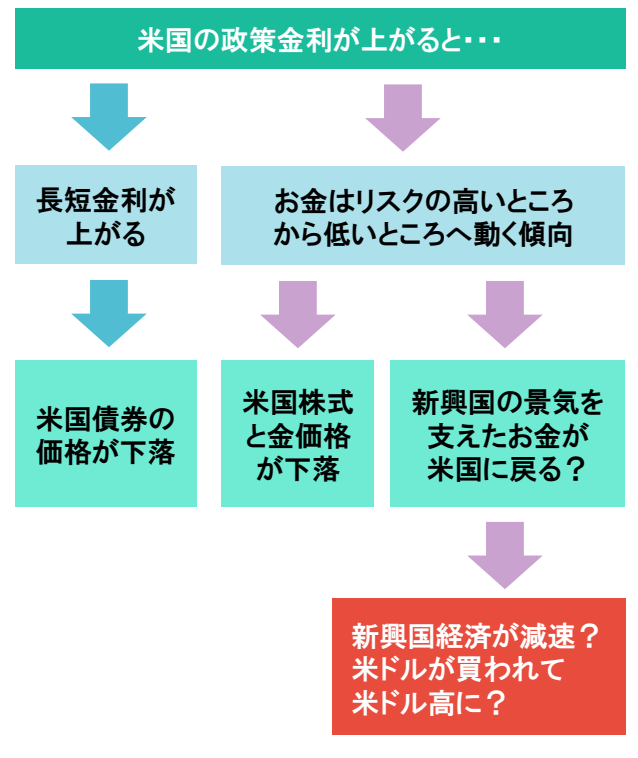
## 今回の話題

リーマンショック以降、不景気に陥った米国は景気刺激策としてゼロ金利政策を導入しました。その後、経済が堅調になったので利上げを検討しています。景気が過熱しすぎるのを防ぎ、再び不景気になった時にも対処するためです。実際に利上げしたら、いったいどんなことが起こるのでしょうか？

## 利上げ可能性の示唆だけで、市場は反応

- 米国の政策金利が上がるかどうかは、世界的に注目されています。実際、2015年11月にFRBのイエレン議長が米国金利を年内に上げる可能性を示唆する発言をただけで、市場は敏感に反応しました。
- まずは長期・短期金利が上昇し、米国債券価格が下落しました。また投資家は、金利が上がるリスクが高い投資よりリスクが低い投資で安定的にふやしたい傾向があることから、米国株式や金の価格も下落しました。本当に利上げした場合も、同様の動きが起こる可能性があります。
- 一番懸念されているのが新興国経済への影響です。これまで世界中のお金は、リスクを取るために新興国に集まり、現地の景気に貢献してきました。もし利上げが実施されると、そのお金が米国に戻ってしまい、新興国経済が減速する可能性があるのです。また米国にお金が集まるため、米ドル通貨が買われ、米ドル高が進むことも考えられます。一国の政策金利が上がることによって、これまでの世界中のお金の動きが大きく変わるかもしれません。

## ■米国の政策金利が上がったら？



## Point

新興国に集まっていたお金が米国に戻ってくる可能性があり、これまでの世界中のお金の動きが変わるかもしれません。